

高田高校 SSH 通信

74号 Ⅲ期第8号

「第一義」で世界に挑め！

新潟県立高田高校 SSH 部

～日本を牽引するイノベーション人材の育成～

令和7年10月20日

2学年SSⅡ 課題研究テーマ発表会

7月8日（火）7限に、2年理数科サイエンスコースの生徒を対象に「課題研究テーマ発表会」を実施しました。サイエンスコースの生徒24名が8班に分かれ、数学・物理分野は物理教室で、化学・生物分野は生物教室で、それぞれ、研究テーマ設定の背景や目的、仮説、実験方法などをスライドで発表しました。

今回の発表会は、外部の方を招かず、生徒同士で意見を出し合うことを目的として実施し、各班で活発な意見交換が行われました。発表と意見交換を通して、今後さらに検討すべき点や課題が明確になり、本格的な研究を始める前に研究計画を見直す、貴重な機会となりました。

分野	研究テーマ
数学	上越妙高地域をモデルにした最適な鉄道の経路検索
物理	圧電素子を用いた発電の可能性
物理	円柱の内部状態による加速度の変化
物理	物体表面の水分量と摩擦力の関係性
化学	セルロースの効率的な分解方法について
化学	界面活性剤を含んだ水の浄化
生物	風呂の放置によるレジオネラ菌増殖の抑制
生物	「かんずり」でみそ汁をおいしく

3学年課題研究Ⅲ 第13回新潟県SSH生徒研究発表会 in Echigo-NAGAOKA

7月28日（月）アオーレ長岡で第13回新潟県SSH生徒研究発表会 in Echigo-NAGAOKAが行われ、本校3年生理数科生徒が参加しました。県内SSH校の新潟南高校、新発田高校、柏崎高校、長岡高校に加え、三条高校、柏崎翔洋中等教育学校、富山県立富山中部高校が参加しました。午前中は、各校の代表者によるステージ発表が行われました。本校からは「流水による物体の振動」について研究を行ったグループがステージ発表を行いました。午後からは各研究グループによるポスター発表、その後、生徒交流会が行われ、各校混合で6名1グループを形成し、テーマに沿ったアクティビティを行いました。



2学年 海外研修

SSH 韓国海外研修の一環として、7月30日（水）から8月1日（金）まで、韓国浦項市（ポハン市）の世和（セファ）高校の高校生9人が高田に滞在し、高田高校の生徒たちと交流しました。1日目は歓迎会、高田城見学、2日目は茶道体験、春日山神社参拝、書道体験、お別れの会を実施しました。けん玉、茶道の作法、参拝の仕方等、韓国の生徒たちは様々な日本文化に触れ、日本への理解を深めました。高田高校の生徒たちも、英語や韓国語で積極的に交流し、お互いの言語、文化、考え方の違いについて多くのことを学びました。

今回、世和高校の生徒たちは本校生徒の家にホームステイをしました。生徒たちは、異なる言語、文化の中で育った同世代の高校生と寝食を共にし、語り合い、絆を深めました。お見送りの際には、別れを惜しみ、涙を流す生徒もいて、生徒たちの心に深く刻まれた貴重な経験となりました。



2学年SSⅡ サイエンスツアー

8月19日（火）、20日（水）に、2年理数科の生徒がサイエンスツアーに行ってきました。初日はJAXA筑波宇宙センターと高エネルギー加速器研究機構（KEK）を、2日目はつくばエキスポセンターを訪問し、国内最先端の研究施設を間近で見学することができました。特にJAXAでは、国際宇宙ステーションと交信をしている管制ルームを実際に見学することができました。また、初日は夕食後宿舎にてJAXA職員で高田高校同窓生の矢野幸子さんによる講義を受けました。自分の将来を思い描く上で、「have to」（しなければならない）ではなく「want to」（したい）という気持ちを大切にしてほしい、という矢野さんからのメッセージが深く心に残りました。

